

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

椎名誠 「ふろ場の散髪―続岳物語」

椎名誠 「ふる場の散髪―続岳物語」

一 ― 線部①「かたくなに」の意味として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 がんこに
- 2 やみくもに
- 3 しずかに
- 4 あきらかに

二 ― 線部②の「そこでシャツを着たままでいいから構わず刈^刈ってしまおう」とするのを思いとどまったことが分かる「わたし」の行動を5ページの中から一文で探し、はじめの五字を書き抜き^ぬきなさい。

三 文章中の――線部ⅠからⅢのカタカナは漢字に、漢字はひらがなに直し、楷書^{かいしょ}でていねいに書きなさい。

- Ⅰ ギャク
- Ⅱ 口調
- Ⅲ ハンノウ

四 ― 線部③「鼻の付け根の辺を赤くし」とありますが、そうなった理由として最も適切なものを、次の1から4までのの中から一つ選びなさい。

- 1 父親の荒々しい言葉に対して恐怖心を抱いたから。
- 2 父親の冷たい反応に対してさびしさを感じたから。
- 3 自分の本音を話したことで気持ちが高ぶったから。
- 4 自分の言葉の矛盾に気づき恥ずかしくなったから。

五 田中さんたちは、「わたし」と「岳」のやり取りについて、考えたことを話し合いました。

田中 「岳」はどうして、「わたし」に散髪されることを拒んでいるのかな。

鈴木 僕は、分かる気がするな。かつこいい髪型をしたいときもあるからね。

大谷 でも、「岳」は（ア 三字）がいやというより、「わたし」から好きなように刈られることがいやなんだと言っているよね。

鈴木 そうか。髪型の問題ではないんだね。

大谷 そうなんだよ。「岳」は自分の意思とは関係なく「わたし」の（イ 四字）で、好きなようにされることに対して抗議したい気持ちなんだ。しゃべっているときは（ウ 六字）させているから、足でタイルをなぞることも忘れていたんだと思うよ。

鈴木 そんな「岳」の姿に対して、父親である「わたし」はどんなことを感じているのかな。

(1) 右の話し合いの **ア** から **ウ** の（ ）に入る適切な言葉を、文章中からそれぞれ指定された文字数で抜き出さない。

(2) ———線部④「そんな『岳』の姿に対して、父親である『わたし』はどんなことを感じているのかな。」の鈴木さんの疑問に対する「わたし」の思いとして、最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 「岳」が見せる初めての姿におどろくとともに、反抗的な態度に対して怒りを感じている。
- 2 「岳」が見せる初めての姿に動揺しながらも、「岳」の言い分を受け止めようとしている。
- 3 「岳」が見せる初めての姿に大きな不安を感じ、父親として優しく慰めようとしている。
- 4 「岳」が見せる初めての姿に反発を感じながらも、父親としての威厳を示そうとしている。